

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2013年8月13日から2033年6月3日まで	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。 ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行う投資信託証券や海外の債券等に投資する投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）への投資を行います。 ・Aコース（為替ヘッジなし）の実質外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。 ・Bコース（為替ヘッジあり）の実質外貨建資産については、原則として、為替ヘッジにより米ドルと円との間の為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。 ・資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。	
主要投資対象	当ファンド	シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年6月3日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市況動向等を勘案しながら決定します。 なお、分配を行わない場合があります。	

## シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3  
丸の内トラストタワー本館21階  
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日は除く)

# シュローダー・インカムアセット・アロケーション（1年決算型）

Aコース（為替ヘッジなし）／Bコース（為替ヘッジあり）

## 愛称 グランツール1年

### 第11期 運用報告書(全体版)

(決算日 2024年6月3日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・インカムアセット・アロケーション（1年決算型）Aコース（為替ヘッジなし）／Bコース（為替ヘッジあり）」は、2024年6月3日に第11期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# Schroders

シュローダー・インベストメント・マネジメント

Aコース（為替ヘッジなし）

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰 落	中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
7期(2020年6月3日)	12,106			0	△	2.0	97.8	1,197
8期(2021年6月3日)	14,279			0		17.9	98.4	804
9期(2022年6月3日)	15,297			0		7.1	98.7	547
10期(2023年6月5日)	16,499			0		7.9	97.6	442
11期(2024年6月3日)	20,271			0		22.9	98.3	497

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2023年6月5日	16,499	—	97.6
6月末	17,242	4.5	97.6
7月末	17,060	3.4	98.7
8月末	17,522	6.2	98.6
9月末	17,572	6.5	98.9
10月末	17,279	4.7	98.6
11月末	17,907	8.5	98.9
12月末	17,896	8.5	97.6
2024年1月末	18,638	13.0	98.1
2月末	19,085	15.7	97.9
3月末	19,557	18.5	98.1
4月末	20,030	21.4	98.2
5月末	20,172	22.3	98.3
(期 末) 2024年6月3日	20,271	22.9	98.3

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。  
当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジあり）

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	騰 落 率		
	円		円	%	%	百万円
7期(2020年6月3日)	9,827		0	△ 4.4	99.8	439
8期(2021年6月3日)	11,429		0	16.3	98.7	299
9期(2022年6月3日)	10,350		0	△ 9.4	99.2	221
10期(2023年6月5日)	9,933		0	△ 4.0	97.6	201
11期(2024年6月3日)	10,352		0	4.2	99.9	193

(注) 基準価額、税込み分配金は1万円当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2023年6月5日	円		%	%
	9,933		—	97.6
6月末	10,025		0.9	101.0
7月末	10,147		2.2	97.1
8月末	10,022		0.9	103.7
9月末	9,786		△1.5	101.5
10月末	9,578		△3.6	99.1
11月末	10,036		1.0	96.7
12月末	10,328		4.0	94.1
2024年1月末	10,319		3.9	101.1
2月末	10,309		3.8	99.7
3月末	10,467		5.4	99.3
4月末	10,297		3.7	102.2
5月末	10,336		4.1	99.6
(期 末) 2024年6月3日	10,352		4.2	99.9

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

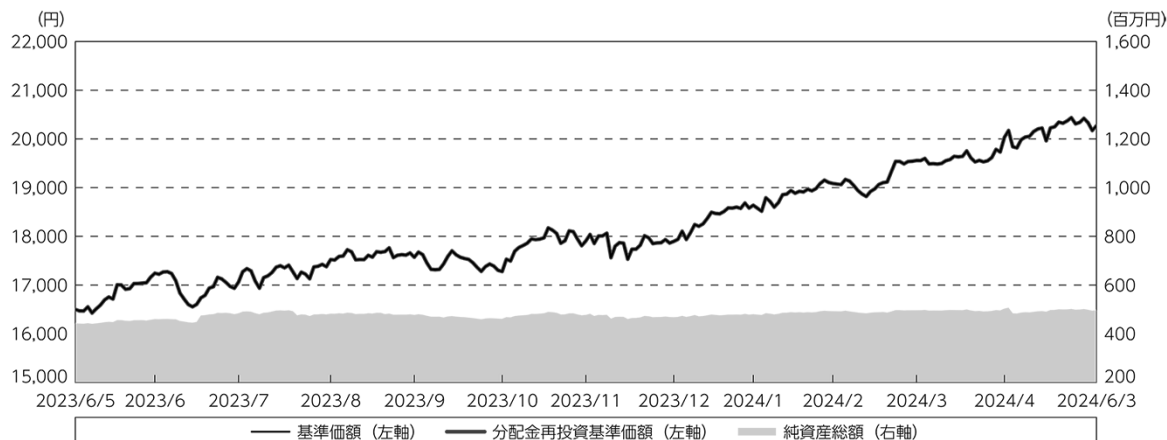
(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。  
当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

## Aコース（為替ヘッジなし）

### ○運用経過

（2023年6月6日～2024年6月3日）

#### 期中の基準価額等の推移



期首：16,499円

期末：20,271円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：22.9%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2023年6月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

### ○基準価額の主な変動要因

期首16,499円でスタートした基準価額は、20,271円（分配後）で期末を迎え、期首比22.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

当期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（FRB）に対する利下げ期待、経済が底堅さを示していること等を背景に、世界株式が上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、投資家のリスク選好姿勢が高まったことが支援材料となり、ハイイールド債券の保有が主なプラス要因となりました。

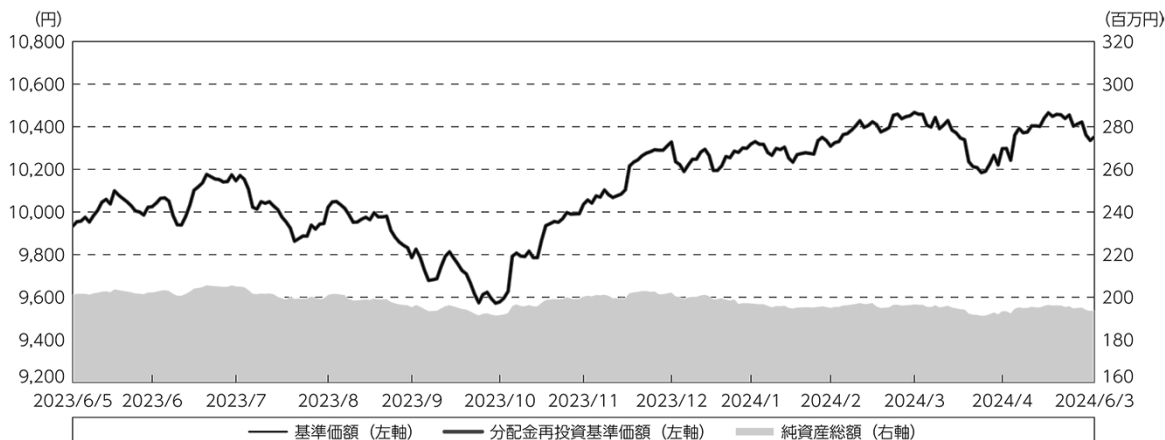
当期、為替ヘッジを行わない当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。なお、円安が進行したことも、基準価額を押し上げる要因となりました。

Bコース（為替ヘッジあり）

○運用経過

（2023年6月6日～2024年6月3日）

期中の基準価額等の推移



期首：9,933円

期末：10,352円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：4.2%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2023年6月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の変動要因

期首9,933円でスタートした基準価額は、10,352円（分配後）で期末を迎え、期首比4.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

当期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（FRB）に対する利下げ期待、経済が底堅さを示していること等を背景に、世界株式が上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、投資家のリスク選好姿勢が高まったことが支援材料となり、ハイイールド債券の保有が主なプラス要因となりました。

当期、為替ヘッジを行う当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

## 投資環境

当期、金利動向を巡る懸念から投資家心理が悪化し、世界株式は下落した局面もありましたが、良好な経済環境や人工知能（AI）の発展を巡る期待が支援材料となり、世界株式は上昇しました。なお、米国やドイツなどの主要国の国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2023年7月末頃まで、世界的な経済減速が後ずれするとの見方から、株式市場は上昇基調を辿りました。8月から10月にかけて、高金利が長期に亘り維持されるとの懸念が広がったほか、中国不動産セクターを巡る不透明性や中東情勢の緊迫化から投資家心理が悪化し、先進国株式、新興国株式ともに下落しました。11月から12月にかけて、インフレ圧力の緩和やFRB高官の発言を受けて早期利下げ期待が台頭し、再び上昇基調となりました。2024年1月以降も、底堅い米国経済を背景にソフトランディング達成への期待が高まり、堅調に推移しました。4月に一時的な調整局面がありましたが、良好な経済状況や好調な企業決算等が支援材料となり、上昇基調に再転して当期を終えました。

債券について、当期初から2023年10月末まで、金利は総じて上昇基調となりました。堅調な米国経済を背景に金融引き締め長期化観測が広がったほか、欧州中央銀行（ECB）は9月の理事会まで10会合連続利上げを決定する等、タカ派姿勢を維持しました。その後、インフレ減速を背景に早期利下げ観測が広がり、金利は低下基調となりましたが、2024年1月以降は、米国経済が底堅さを示したことで利下げ開始時期が後ずれするとの見方が広がり、4月末まで上昇基調となりました。5月以降は、一部の米国経済指標が下振れたこと等を受けて低下基調となり当期を終えました。クレジット資産については、当期初から2023年10月末にかけて軟調に推移しましたが、11月以降は投資家のリスク選好姿勢が高まったことで上昇して当期を終えました。また、新興国債券は、一部の新興国で中央銀行が先進国に先んじて利下げを開始したこと等も追い風となり、当期、上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJの運用について

当期、株式比率を引き上げました。ただし、金利動向を巡る懸念から株式市場が軟調に推移する局面においては一時的にプットオプションを組み入れる等、リスク管理を行いました。欧州株式について、バリュエーション（価値評価）が相対的に魅力であったこと、企業業績の回復が見られ始めたことを好感し、組入比率を引き上げました。そのほか、新興国株式のショートポジションを解消するなど、リスク選好姿勢を強めました。

債券については、景気後退が後ずれしており短期的なリスクが後退したと判断したほか、利回りが魅力的であることを踏まえ、2023年6月にハイイールド債券の組入比率を引き上げ、その後も相対的に高位を維持しました。また、8月には米国投資適格債券の組入比率を引き下げ、米国証券化商品（その他インカムアセットに分類）に入れ替えるなど、魅力的なインカム獲得に努めました。なお、高金利の状態が長期化するとの懸念から、当期初から2023年10月にかけて段階的にデュレーションを短期化しました。その後、早期利下げ期待が台頭したことを受けて一時的にデュレーションを長期化する場面もありましたが、利下げ期待が過度に市場に織り込まれていると判断したほか、米国経済が堅調に推移していることを踏まえ、再びデュレーションを短期化し、その後も低位を維持しました。

作成基準日：2024年5月31日

マザーファンドの投資対象ファンドである  
「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム」

■ ポートフォリオ利回り

	利回り
高配当株式	4.6%
債券	6.8%
その他インカムアセット	7.5%
ポートフォリオ全体	6.7%

・利回りの計算は委託会社の見解に基づき行っています。

■ 資産配分比率

	比率
高配当株式	35.9%
債券	54.5%
その他インカムアセット	7.1%
キャッシュ等	2.5%
合計	100.0%

■ 通貨別構成比

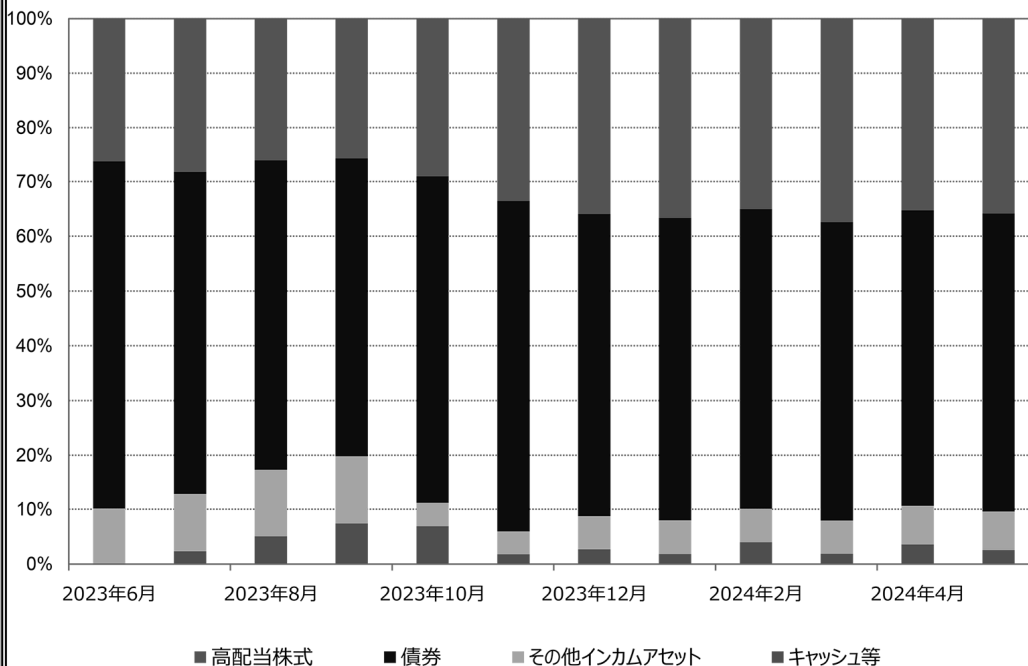
通貨	比率
米ドル・その他先進国通貨	95.2%
新興国通貨	4.8%
合計	100.0%

■ 地域別構成比

地域	比率
北米	54.1%
欧州	22.9%
新興国	12.4%
アジア・オセアニア	6.0%
英国	4.5%
その他	0.1%
合計	100.0%

■ 過去1年間のポートフォリオ利回り（上段）と資産配分比率（下段）の推移

2023年							2024年				
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
6.0%	6.1%	6.0%	6.3%	7.2%	6.5%	5.9%	6.4%	6.4%	6.6%	6.8%	6.7%



※「キャッシュ等」は、先物、ヘッジポジション等を考慮して算出したものです。

※配分および構成比率について、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

## 分配金

### Aコース（為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第11期
	2023年6月6日～ 2024年6月3日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,270

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### Bコース（為替ヘッジあり）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第11期
	2023年6月6日～ 2024年6月3日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,456

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## ○今後の運用方針

---

米国経済は堅調に成長する一方でインフレ回帰の足枷となるリスクを踏まえ、ポートフォリオでは、債券よりも株式を嗜好しています。

米国の労働市場が底堅いこと、製造業の景気サイクルが回復局面にあること等を背景に、良好な経済成長が続くとみています。ただし、このような見方は金融市場に十分に織り込まれています。好調な経済環境は企業業績にとって追い風となるとの見方から、株式に対しては強気の姿勢を維持しています。当ポートフォリオにおいては、米国ハイテク銘柄を筆頭に高成長が見込まれる企業のほか、魅力的なバリュエーション水準を提供している企業に対して引き続き投資を行う方針です。インフレ沈静化に想定より時間を要することを短期的なリスクと考えるほか、米国政府の債務残高が増加傾向にあることを中長期的には懸念しており、国債については慎重な姿勢としています。また、クレジット資産についても、スプレッド（国債利回りに対する上乗せ金利）が縮小しており、バリュエーションの観点で割高感が生じているほか利回り水準の魅力度が薄れているため、選好姿勢を弱めています。

Aコース（為替ヘッジなし）

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月6日～2024年6月3日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	261	1.422	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(100)	(0.547)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドの運用判断、受託会社への指図</li> <li>・基準価額の算出ならびに公表</li> <li>・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等</li> <li>・運用報告書等各種書類の交付</li> <li>・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等</li> </ul>
（ 販 売 会 社 ）	(150)	(0.820)	
（ 受 託 会 社 ）	( 10)	(0.055)	
(b) そ の 他 費 用	20	0.110	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0)	(0.001)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用</li> <li>・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用</li> <li>・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用</li> <li>・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI：Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等</li> </ul>
（ 監 査 費 用 ）	( 4)	(0.022)	
（ 印 刷 費 用 ）	( 16)	(0.086)	
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.001)	
合 計	281	1.532	
期中の平均基準価額は、18,330円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

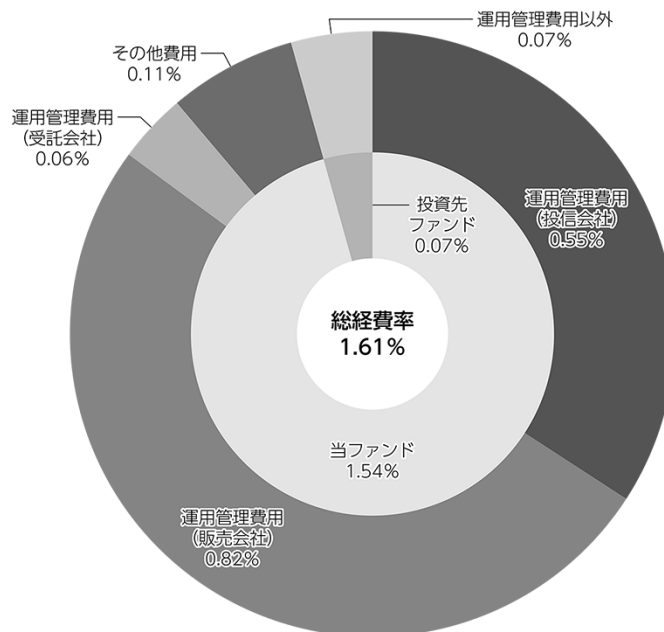
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.61%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.61
①当ファンドの費用の比率	1.54
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に収受しておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Aコース（為替ヘッジなし）

○売買及び取引の状況

（2023年6月6日～2024年6月3日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千口 38,442	千円 75,290	千口 62,632	千円 127,135

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月6日～2024年6月3日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年6月3日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千口 243,655	千口 219,465	千円 500,732

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2024年6月3日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千円 500,732	% 99.8
コール・ローン等、その他	1,148	0.2
投資信託財産総額	501,880	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。

（注）シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,407,912千円）の投資信託財産総額（3,479,267千円）に対する比率は97.9%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.18円です。

Aコース（為替ヘッジなし）

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年6月3日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	501,880,262
シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド(信託額)	500,732,770
未収入金	1,147,492
(B) 負債	4,842,082
未払解約金	1,147,492
未払信託報酬	3,432,586
その他未払費用	262,004
(C) 純資産総額(A－B)	497,038,180
元本	245,201,656
次期繰越損益金	251,836,524
(D) 受益権総口数	245,201,656口
1万口当たり基準価額(C／D)	20,271円

[元本増減]

期首元本額	268,285,528円
期中追加設定元本額	42,859,850円
期中一部解約元本額	65,943,722円

○損益の状況（2023年6月6日～2024年6月3日）

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	95,616,040
売買益	107,298,118
売買損	△ 11,682,078
(B) 信託報酬等	△ 7,333,050
(C) 当期損益金(A＋B)	88,282,990
(D) 前期繰越損益金	71,044,912
(E) 追加信託差損益金	92,508,622
(配当等相当額)	( 91,223,326)
(売買損益相当額)	( 1,285,296)
(F) 計(C＋D＋E)	251,836,524
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	251,836,524
追加信託差損益金	92,508,622
(配当等相当額)	( 91,493,568)
(売買損益相当額)	( 1,015,054)
分配準備積立金	159,327,902

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(22,150,176円)、費用控除後の有価証券等損益額(66,132,814円)、信託約款に規定する収益調整金(92,508,622円)および分配準備積立金(71,044,912円)より分配対象収益は251,836,524円(10,000口当たり10,270円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本(受益者のファンドの購入価額)と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

Bコース（為替ヘッジあり）

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月6日～2024年6月3日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	144	1.422	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 55 ）	（ 0.547 ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドの運用判断、受託会社への指図</li> <li>・基準価額の算出ならびに公表</li> <li>・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等</li> <li>・運用報告書等各種書類の交付</li> <li>・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等</li> <li>・ファンドの財産保管・管理</li> <li>・委託会社からの指図の実行等</li> </ul>
（ 販 売 会 社 ）	（ 83 ）	（ 0.820 ）	
（ 受 託 会 社 ）	（ 6 ）	（ 0.055 ）	
(b) そ の 他 費 用	12	0.116	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用</li> <li>・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用</li> <li>・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用</li> <li>・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI：Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等</li> </ul>
（ 監 査 費 用 ）	（ 4 ）	（ 0.038 ）	
（ 印 刷 費 用 ）	（ 7 ）	（ 0.071 ）	
（ そ の 他 ）	（ 0 ）	（ 0.006 ）	
合 計	156	1.538	
期中の平均基準価額は、10,137円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

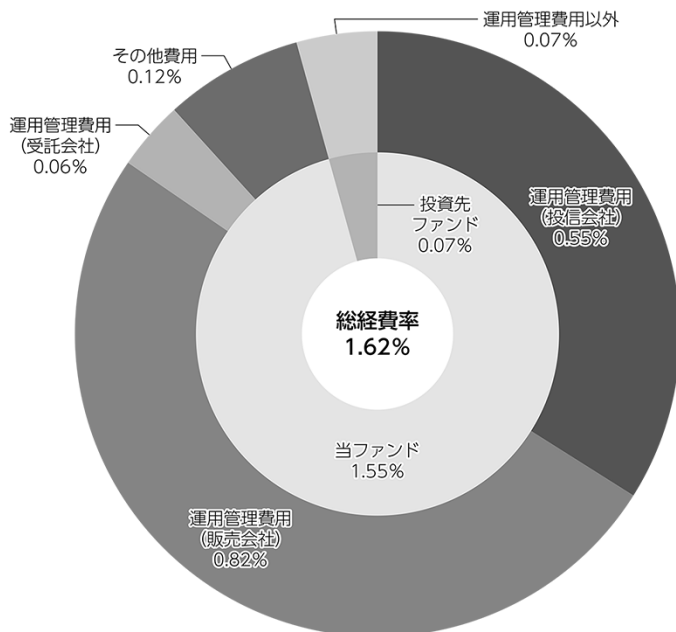
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.62
①当ファンドの費用の比率	1.55
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に収受しておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Bコース（為替ヘッジあり）

○売買及び取引の状況

（2023年6月6日～2024年6月3日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千口 9,412	千円 18,534	千口 33,146	千円 67,296

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月6日～2024年6月3日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年6月3日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千口 110,738	千口 87,004	千円 198,510

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2024年6月3日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	千円 198,510	% 100.0
コール・ローン等、その他	9	0.0
投資信託財産総額	198,519	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。

（注）シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,407,912千円）の投資信託財産総額（3,479,267千円）に対する比率は97.9%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.18円です。



Bコース（為替ヘッジあり）

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年6月3日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	396,512,341
シュロージャー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド(信託)	198,510,122
未収入金	198,002,219
(B) 負債	202,663,025
未払金	201,162,850
未払解約金	1,518
未払信託報酬	1,391,721
その他未払費用	106,936
(C) 純資産総額(A－B)	193,849,316
元本	187,258,647
次期繰越損益金	6,590,669
(D) 受益権総口数	187,258,647口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,352円

[元本増減]	
期首元本額	202,512,859円
期中追加設定元本額	5,860,318円
期中一部解約元本額	21,114,530円

○損益の状況（2023年6月6日～2024年6月3日）

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	10,843,107
売買益	65,125,465
売買損	△54,282,358
(B) 信託報酬等	△3,042,698
(C) 当期損益金(A＋B)	7,800,409
(D) 前期繰越損益金	△13,463,661
(E) 追加信託差損益金	12,253,921
(配当等相当額)	(38,118,529)
(売買損益相当額)	(△25,864,608)
(F) 計(C＋D＋E)	6,590,669
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	6,590,669
追加信託差損益金	12,253,921
(配当等相当額)	(38,129,517)
(売買損益相当額)	(△25,875,596)
分配準備積立金	64,047,441
繰越損益金	△69,710,693

- (注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,386,260円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,129,517円)および分配準備積立金(56,661,181円)より分配対象収益は102,176,958円(10,000口当たり5,456円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本(受益者のファンドの購入価額)と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

〈シュロダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド 第11期〉

【計算期間 2023年6月6日から2024年6月3日まで】

信託期間	無期限
決算日	毎年6月3日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）を通じて複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行います。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ投資証券」</li> <li>・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスI投資証券」</li> <li>・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI投資証券」</li> </ul> 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 中 率		投 資 信 託 券 率	純 資 産 額
		期 騰	落 中 率		
	円		%	%	百万円
7期(2020年6月3日)	12,823	△	0.3	96.9	7,194
8期(2021年6月3日)	15,358		19.8	97.3	5,360
9期(2022年6月3日)	16,715		8.8	97.8	4,010
10期(2023年6月5日)	18,303		9.5	96.9	3,398
11期(2024年6月3日)	22,816		24.7	97.6	3,476

(注) 基準価額は1万円当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 券 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2023年6月5日	18,303		—	96.9
6月末	19,147		4.6	97.5
7月末	18,970		3.6	98.5
8月末	19,507		6.6	98.2
9月末	19,587		7.0	98.4
10月末	19,288		5.4	98.0
11月末	20,009		9.3	98.2
12月末	20,021		9.4	97.5
2024年1月末	20,878		14.1	97.9
2月末	21,403		16.9	97.6
3月末	21,957		20.0	97.7
4月末	22,515		23.0	97.6
5月末	22,703		24.0	97.6
(期 末)				
2024年6月3日	22,816		24.7	97.6

(注) 基準価額は1万円当たり。

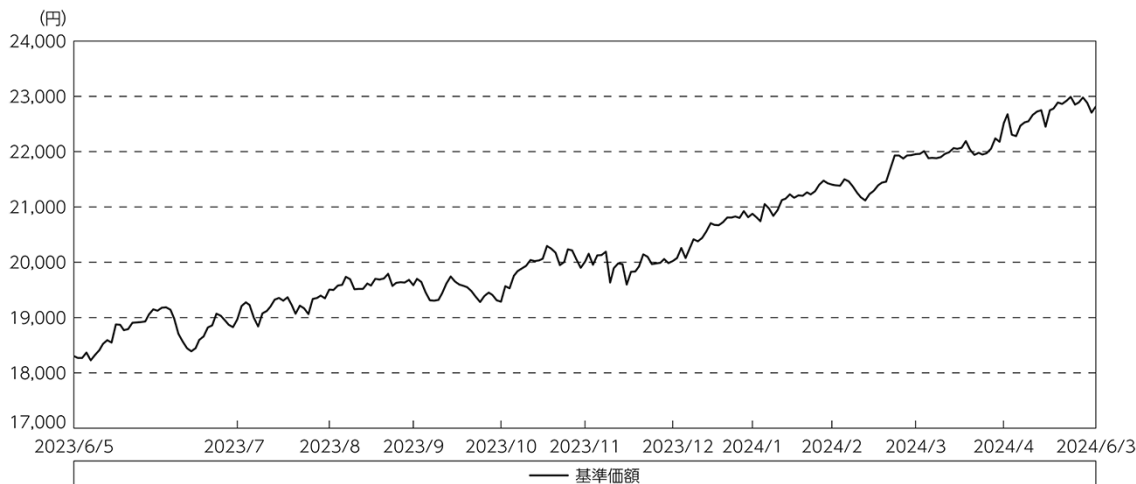
(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資を行います。  
当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年6月6日～2024年6月3日)

期中の基準価額等の推移



(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首18,303円でスタートした基準価額は、22,816円で期末を迎え、期首比24.7%の上昇となりました。

当期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（FRB）に対する利下げ期待、経済が底堅さを示していること等を背景に、世界株式が上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、投資家のリスク選好姿勢が高まったことが支援材料となり、ハイイールド債券の保有が主なプラス要因となりました。

当期、為替ヘッジを行わない当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。なお、円安が進行したことも、基準価額を押し上げる要因となりました。

## 投資環境

当期、金利動向を巡る懸念から投資家心理が悪化し、世界株式は下落した局面もありましたが、良好な経済環境や人工知能（AI）の発展を巡る期待が支援材料となり、世界株式は上昇しました。なお、米国やドイツなどの主要国の国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2023年7月末頃まで、世界的な経済減速が後ずれするとの見方から、株式市場は上昇基調を辿りました。8月から10月にかけて、高金利が長期に亘り維持されるとの懸念が広がったほか、中国不動産セクターを巡る不透明性や中東情勢の緊迫化から投資家心理が悪化し、先進国株式、新興国株式ともに下落しました。11月から12月にかけて、インフレ圧力の緩和やFRB高官の発言を受けて早期利下げ期待が台頭し、再び上昇基調となりました。2024年1月以降も、底堅い米国経済を背景にソフトランディング達成への期待が高まり、堅調に推移しました。4月に一時的な調整局面がありましたが、良好な経済状況や好調な企業決算等が支援材料となり、上昇基調に再転して当期を終えました。

債券について、当期初から2023年10月末まで、金利は総じて上昇基調となりました。堅調な米国経済を背景に金融引き締め長期化観測が広がったほか、欧州中央銀行（ECB）は9月の理事会まで10会合連続利上げを決定する等、タカ派姿勢を維持しました。その後、インフレ減速を背景に早期利下げ観測が広がり、金利は低下基調となりましたが、2024年1月以降は、米国経済が底堅さを示したことで利下げ開始時期が後ずれするとの見方が広がり、4月末まで上昇基調となりました。5月以降は、一部の米国経済指標が下振れたこと等を受けて低下基調となり当期を終えました。クレジット資産については、当期初から2023年10月末にかけて軟調に推移しましたが、11月以降は投資家のリスク選好姿勢が高まったことで上昇して当期を終えました。また、新興国債券は、一部の新興国で中央銀行が先進国に先んじて利下げを開始したこと等も追い風となり、当期、上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当期、株式比率を引き上げました。ただし、金利動向を巡る懸念から株式市場が軟調に推移する局面においては一時的にプットオプションを組み入れる等、リスク管理を行いました。欧州株式について、バリュエーション（価値評価）が相対的に魅力であったこと、企業業績の回復が見られ始めたことを好感し、組入比率を引き上げました。そのほか、新興国株式のショートポジションを解消するなど、リスク選好姿勢を強めました。

債券については、景気後退が後ずれしており短期的なリスクが後退したと判断したほか、利回りが魅力的であることを踏まえ、2023年6月にハイイールド債券の組入比率を引き上げ、その後も相対的に高位を維持しました。また、8月には米国投資適格債券の組入比率を引き下げ、米国証券化商品（その他インカムアセットに分類）に入れ替えるなど、魅力的なインカム獲得に努めました。なお、高金利の状態が長期化するとの懸念から、当期初から2023年10月にかけて段階的にデュレーションを短期化しました。その後、早期利下げ期待が台頭したことを受けて一時的にデュレーションを長期化する場面もありましたが、利下げ期待が過度に市場に織り込まれていると判断したほか、米国経済が堅調に推移していることを踏まえ、再びデュレーションを短期化し、その後も低位を維持しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

## ○今後の運用方針

米国経済は堅調に成長する一方でインフレ回帰の足枷となるリスクを踏まえ、ポートフォリオでは、債券よりも株式を選好しています。

米国の労働市場が底堅いこと、製造業の景気サイクルが回復局面にあること等を背景に、良好な経済成長が続くとみています。ただし、このような見方は金融市場に十分に織り込まれています。好調な経済環境は企業業績にとって追い風となるとの見方から、株式に対しては強気の姿勢を維持しています。当ポートフォリオにおいては、米国ハイテク銘柄を筆頭に高成長が見込まれる企業のほか、魅力的なバリュエーション水準を提供している企業に対して引き続き投資を行う方針です。インフレ沈静化に想定より時間を要することを短期的なリスクと考えるほか、米国政府の債務残高が増加傾向にあることを中長期的には懸念しており、国債については慎重な姿勢としています。また、クレジット資産についても、スプレッド（国債利回りに対する上乗せ金利）が縮小しており、バリュエーションの観点で割高感が生じているほか利回り水準の魅力度が薄れているため、選好姿勢を弱めています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 6 月 6 日～2024年 6 月 3 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	0	0.002	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、20,498円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年 6 月 6 日～2024年 6 月 3 日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラス]	19,398	1,452	61,499	4,623

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○ 利害関係人との取引状況等

(2023年 6 月 6 日～2024年 6 月 3 日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年6月3日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
シュローター・インターナショナル・セレクション・ ファンド ドル・リクイディティ クラス I	0.9	0.9	0.116	18	0.0	
シュローター・インターナショナル・セレクション・ ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラス J	322,192	280,091	21,581	3,392,251	97.6	
合 計	口 数 ・ 金 額	322,193	280,092	21,582	3,392,269	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	-	<97.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2024年6月3日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 3,392,269	% 97.5
コール・ローン等、その他	86,998	2.5
投資信託財産総額	3,479,267	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(3,407,912千円)の投資信託財産総額(3,479,267千円)に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.18円です。



○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月3日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,479,267,193
コール・ローン等	71,375,601
投資証券(評価額)	3,392,269,750
未収配当金	15,621,823
未収利息	19
(B) 負債	2,285,143
未払解約金	2,285,143
(C) 純資産総額(A-B)	3,476,982,050
元本	1,523,917,916
次期繰越損益金	1,953,064,134
(D) 受益権総口数	1,523,917,916口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,816円

[元本増減]

期首元本額	1,856,977,467円
期中追加設定元本額	114,744,201円
期中一部解約元本額	447,803,752円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュロダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型)Aコース(為替ヘッジなし)	1,168,476,728円
シュロダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジあり)	48,970,776円
シュロダー・インカムアセット・アロケーション(1年決算型)Aコース(為替ヘッジなし)	219,465,625円
シュロダー・インカムアセット・アロケーション(1年決算型)Bコース(為替ヘッジあり)	87,004,787円

○損益の状況 (2023年6月6日~2024年6月3日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	192,246,558
受取配当金	192,250,566
受取利息	21,570
支払利息	△ 25,578
(B) 有価証券売買損益	563,769,425
売買益	565,920,933
売買損	△ 2,151,508
(C) 保管費用等	△ 55,804
(D) 当期損益金(A+B+C)	755,960,179
(E) 前期繰越損益金	1,541,777,882
(F) 追加信託差損益金	115,875,550
(G) 解約差損益金	△ 460,549,477
(H) 計(D+E+F+G)	1,953,064,134
次期繰越損益金(H)	1,953,064,134

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考>マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でシュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドが保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	世界の株式、債券、代替資産等	
運用の基本方針および主な投資制限	<p>世界の様々な資産クラスへの分散投資を通じて、収益確保および中長期的な元本成長を目指します。</p> <p>※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■ ファンドはアクティブ運用され、直接またはデリバティブを通じて間接的に株式および株式関連証券、固定利付債券、代替資産（不動産、インフラ、未公開株、商品、貴金属、ヘッジファンド）へ投資します。代替資産への投資は投資適格資産に限りま。</p> <p>■ 投資適格未満（S&amp;P グローバル・レーティングによる格付あるいは他社同等格付）の固定利付債券および変動利付債券や無格付け債券への投資割合は資産の50%以下とします。</p> <p>■ 新興市場における固定利付債券および変動利付債券への投資割合は資産の50%超となる場合があります。</p> <p>■ 資産担保証券および不動産担保証券への投資割合は資産の20%以下とします。</p> <p>■ 規制市場（ボンドコネクトまたはCIBMダイレクトを介したCIBMを含む）を通じて中国本土に資産の最大15%まで投資することがあります。</p> <p>■ 収益の追求、運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引（トータル・リターン・スワップを含む）を買い建て、売り建て共に活用することがあります。</p> <p>■ トータル・リターン・スワップや差金決済取引は、株式および株式関連証券、固定利付債券や変動利付債券もしくは商品先物指数の買い建て、売り建てに使われることがあり、原則として資産の20%に収まる範囲で活用し、最大でも資産の30%を超えることはありません。また、当該スワップの原資産はファンドの投資対象資産に限定します。</p> <p>■ 投資信託証券への投資割合は、資産の10%以下とします。</p> <p>■ 短期金融商品に投資し、現金を保有することがあります。</p> <p>■ 投資運用会社の評価方式に基づき、MSCI AC World Index (USD) の30%、Barclays Global Aggregate Corporate Bond Index (USD) の40%、Barclays Global High Yield excl CMBS &amp; EMG 2% index (USD) の30%よりも総合して高いサステナビリティ・スコアを維持します。（投資プロセスは交付目録見書「追加的記載事項」に掲載の「サステナビリティ基準」をご参照ください。）</p> <p>■ ファンドは投資運用会社のウェブページ（<a href="https://www.schroders.com/en-lu/lu/individual/fund-centre/">https://www.schroders.com/en-lu/lu/individual/fund-centre/</a>）に掲げる「サステナビリティ関連開示」に記載される上限を超えて特定の活動、業界または発行体グループへの直接投資は行いません。</p>	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.07%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2013年5月22日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカムの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・マルチ・アセット・インカム

Statement of Operations for the Year Ended  
31 December 2023

Schroder ISF Global Multi-  
Asset Income  
USD

<b>NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR</b>	<b>979,327,104</b>
<b>INCOME</b>	
Dividend income, net of withholding taxes	11,572,241
Interest income from investments, net of withholding taxes	24,939,449
Interest on swap contracts	—
Bank interest	1,388,314
<b>TOTAL INCOME</b>	<b>37,900,004</b>
<b>EXPENSES</b>	
Management fees	10,814,248
Performance fees	—
Administration fees	1,854,764
Taxe d'abonnement	408,581
Depository fees	166,744
Distribution fees	1,054,786
Dividend expense on contracts for difference	—
Bank and other interest expenses	6,832
Interest on swap contracts	—
Operating expenses	9,123,744
<b>TOTAL EXPENSES</b>	<b>23,429,699</b>
Less: Expense subsidy	—
<b>NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)</b>	<b>14,470,305</b>
<b>Net realised gain/(loss) on:</b>	
Sale of investments	( 9,740,653)
Options contracts	2,698
Financial futures contracts	( 15,886,863)
Forward currency exchange contracts	8,202,204
Swaps contracts	53,052
Currency exchange	( 995,555)
<b>NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR</b>	<b>( 18,365,117)</b>
<b>Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:</b>	
Investments	107,631,571
Options contracts	( 1,025,380)
Financial futures contracts	6,189
Forward currency exchange contracts	2,444,667
Swaps contracts	—
Currency exchange	172,713
<b>NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR</b>	<b>109,229,760</b>
<b>INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS</b>	<b>105,334,948</b>
Subscriptions	269,870,229
Redemptions	( 431,899,291)
<b>INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL</b>	<b>( 162,029,062)</b>
Dividend distributions	( 34,387,587)
<b>NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR</b>	<b>888,245,403</b>

## 【上位10銘柄】

(2023年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	種別	業種	比率 (%)
1	Schroder ISF Multi-Asset Growth and Income - Class I USD Distribution	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	4.14
2	Schroder ISF Emerging Markets Multi Asset - Class I USD Distribution	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	4.01
3	Microsoft Corp.	米ドル	外国株式	情報技術	1.58
4	Schroder GAIA Cat Bond - Class I Acc USD	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	1.56
5	US Treasury 0.125% 15/02/2024	米ドル	外国債券	国債	1.56
6	Alphabet, Inc. 'A'	米ドル	外国株式	通信サービス	0.95
7	Apple, Inc.	米ドル	外国株式	情報技術	0.92
8	ASML Holding NV	ユーロ	外国株式	情報技術	0.51
9	Mastercard, Inc. 'A'	米ドル	外国株式	金融	0.52
10	Amazon.com, Inc.	米ドル	外国株式	一般消費財	0.47
				<b>銘柄数</b>	<b>844</b>

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラス I 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	米ドル建ての短期金融資産	
運用の基本方針および主な投資制限	<p>ファンドはアクティブ運用され、主として米ドル建ての短期金融資産（S&amp;P グローバル・レーティングによる投資適格以上あるいは管理会社の内部格付調査において取得した他社同等格付以上）への投資を通じて、流動性の確保と元本の保全を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を考慮に入れる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて年次で調整され残存期間が2年以内であるものを前提とします。</p> <p>※元本の保全と流動性の確保を保証するものではありません。                  ※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■為替変動リスクおよび金利変動リスクのヘッジのため、デリバティブ取引を活用することがあります。                  ■現金を保有し、金融機関へ預金することがあります。</p>	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2002年7月4日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保管会社	J. P. モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ

Statement of Operations for the Year Ended  
31 December 2023

Schroder ISF US Dollar  
Liquidity  
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR	431,954,228
<b>INCOME</b>	
Dividend income, net of withholding taxes	-
Interest income from investments, net of withholding taxes	20,802,798
Interest on swap contracts	-
Bank interest	2,115,102
<b>TOTAL INCOME</b>	<b>22,917,900</b>
<b>EXPENSES</b>	
Management fees	738,948
Performance fees	-
Administration fees	225,035
Taxe d'abonnement	51,655
Depository fees	18,102
Distribution fees	-
Dividend expense on contracts for difference	-
Bank and other interest expenses	-
Interest on swap contracts	-
Operating expenses	98,845
<b>TOTAL EXPENSES</b>	<b>1,132,585</b>
Less: Expense subsidy	-
<b>NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)</b>	<b>21,785,315</b>
<b>Net realised gain/(loss) on:</b>	
Sale of investments	(164,463)
Options contracts	-
Financial futures contracts	-
Forward currency exchange contracts	(169)
Swaps contracts	-
Currency exchange	(26,633)
<b>NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR</b>	<b>(191,265)</b>
<b>Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:</b>	
Investments	1,206,378
Options contracts	-
Financial futures contracts	-
Forward currency exchange contracts	-
Swaps contracts	-
Currency exchange	-
<b>NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR</b>	<b>1,206,378</b>
<b>INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS</b>	<b>22,800,428</b>
Subscriptions	507,689,498
Redemptions	(428,577,363)
<b>INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL</b>	<b>79,112,115</b>
Dividend distributions	-
<b>NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR</b>	<b>533,866,771</b>

Portfolio of Investments of the Year Ended 31 December 2023

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
<b>Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>				
<b>Bonds</b>				
<b>Financials</b>				
US Treasury Bill 0% 25/01/2024	USD	24,934,000	24,850,288	4.65
US Treasury Bill 0% 31/10/2024	USD	24,099,000	23,154,456	4.34
			<b>48,004,744</b>	<b>8.99</b>
<b>Total Bonds</b>			<b>48,004,744</b>	<b>8.99</b>
<b>Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>			<b>48,004,744</b>	<b>8.99</b>
<b>Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>				
<b>Bonds</b>				
<b>Financials</b>				
US Treasury Bill 0% 02/01/2024	USD	42,281,000	42,281,000	7.92
US Treasury Bill 0% 09/01/2024	USD	24,797,000	24,771,747	4.64
US Treasury Bill 0% 29/02/2024	USD	26,525,000	26,301,426	4.93
US Treasury Bill 0% 12/03/2024	USD	26,963,000	26,690,623	5.00
US Treasury Bill 0% 11/04/2024	USD	27,051,000	26,660,545	4.99
US Treasury Bill 0% 09/05/2024	USD	44,500,000	43,684,760	8.19
US Treasury Bill 0% 23/05/2024	USD	23,989,000	23,507,036	4.40
US Treasury Bill 0% 20/06/2024	USD	22,585,000	22,046,962	4.13
			<b>235,944,099</b>	<b>44.20</b>
<b>Total Bonds</b>			<b>235,944,099</b>	<b>44.20</b>
<b>Commercial Papers</b>				
<b>Financials</b>				
Barclays Bank plc, 144A 0% 18/01/2024	USD	20,000,000	19,940,272	3.74
DNB Bank ASA 0% 14/05/2024	USD	15,000,000	14,700,345	2.75
Lloyds Bank plc 0% 17/06/2024	USD	25,000,000	24,372,937	4.57
Mizuho Bank Ltd. 0% 22/02/2024	USD	25,000,000	24,794,119	4.64
Royal Bank of Canada 0% 18/03/2024	USD	25,000,000	24,702,963	4.63
Santander UK plc 0% 05/02/2024	USD	25,000,000	24,857,552	4.66
Standard Chartered plc 0% 06/06/2024	USD	25,000,000	24,410,704	4.57
Toronto-Dominion Bank (The), 144A 0% 10/09/2024	USD	25,000,000	24,098,347	4.51
Westpac Banking Corp. 0% 11/09/2024	USD	25,000,000	24,102,392	4.51
			<b>205,979,631</b>	<b>38.58</b>
<b>Total Commercial Papers</b>			<b>205,979,631</b>	<b>38.58</b>
<b>Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>			<b>441,923,730</b>	<b>82.78</b>
<b>Total Investments</b>			<b>489,928,474</b>	<b>91.77</b>
<b>Cash</b>			<b>44,254,750</b>	<b>8.29</b>
<b>Other assets/(liabilities)</b>			<b>( 316,453)</b>	<b>(0.06)</b>
<b>Total Net Assets</b>			<b>533,866,771</b>	<b>100.00</b>